

『山口市文化財保存活用地域計画』

文化財の保存活用に関する取組（措置）

令和3年度 実施状況

山口市教育委員会
文化財保護課

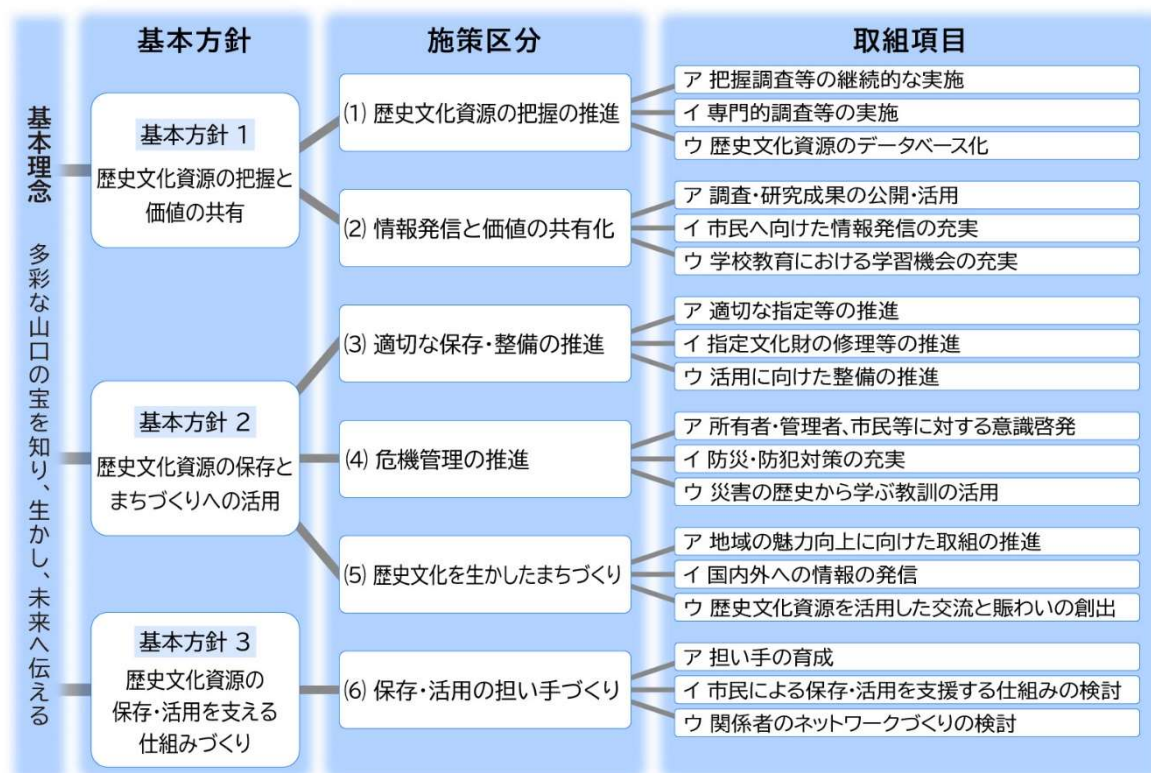


図 歴史文化資源の保存・活用に向けた措置の体系
※詳しくは『山口市文化財保存活用地域計画』及び概要版を参照ください。

基本方針1 歴史文化資源の把握と価値の共有

施策（1）歴史文化資源の把握の推進

(1)-ア 把握調査などの継続的な実施（措置1）

【措置1】文化財把握調査の実施

平成29～令和元年度に実施した文化財把握調査のデータを整理しました（文化財保護課）。歴史文化資源のうち、徳佐八幡宮のしだれ桜の調査を実施しました。禅昌寺所蔵の絵画等の調査をおこないました。（文化財保護課）

(1)-イ 専門的調査等の実施（措置2～4）

【措置2】 詳細調査の実施

措置1、徳佐八幡宮のしだれ桜調査に同じ。

【措置3】 発掘調査の実施

開発事業にともなう発掘調査6件、史跡整備事業にともなう発掘調査3件、試掘調査40件をおこないました（文化財保護課）。



【措置3】周防鋳銭司跡第7次調査

【措置4】 文献等調査の実施

小鯖地域の禅昌寺所蔵の文献資料の調査をおこないました（文化財保護課）。

地域に残る資料の調査及びレファレンス対応を行いました（文化交流課）。

郷土出身の文学者・和田健氏の資料について、山口県立大学との共同研究を行いました（文化交流課）。

(1)-ウ 歴史文化資源のデータベース化（措置5）

【措置5】 データベースの公開

文化財把握調査のデータを整理し、717件分の成果を山口市HPサブサイト「山口市の歴史文化資源」で公開しました。年間閲覧12,565件（文化財保護課）。

施策（2）情報発信と価値の共有化

(2)-ア 調査・研究成果の公開・活用（措置6）

【措置6】 調査・研究成果の公開

史跡凌雲寺跡発掘調査の現地説明会を開催しました（文化財保護課）。

『山口市文化財年報15』と発掘調査報告書『大内氏関連町並遺跡15』を刊行しました（文化財保護課）。

(2)-イ 市民へ向けた情報発信の充実（措置7～12）

【措置7】 講座・講演会の実施

鋳銭司・陶地区文化財総合調査事業シンポジウム「古代テクノポリスの実像」を開催しました。参加者150人（文化財保護課・山口大学）。



【措置7】シンポジウム開催

【措置8】 広報誌等の発行

シティーセールスを推進するため、情報誌『彩都山口』Vol.13を発行し、大内文化に関する特集を組みました（企画経営課）。

地域の歴史文化資源への理解や愛着を深めるため、広報誌『山口ヒストリア』第5号の発行や『大内氏がわかる本（入門編）』の発行を行うとともに、『大内氏がわかる本（興亡編）』の作成に取り組みました（文化交流課）。

【措置9】 地域資料の収集・公開

歴史民俗に関する図書など地域資料を収集・公開しました（中央図書館ほか）。

【措置10】 説明板・案内板の設置

指定等文化財の看板設置・修繕を11件おこないました（文化財保護課）。

【措置11】 散策コースの設定

重源上人生誕900年に合わせ、「山口徳地・重源さんゆかりの地めぐりドライブスタンプラリー」を実施しました（文化財保護課）。参加者：367人



【措置12】 モデル事業の実施

措置11に同じ。

【措置11・12】ドライブスタンプラリー

(2)-ウ 学校教育における学習機会の充実（措置13）

【措置13】 学校における郷土学習の実施

市内の文化財展示施設において、小・中学校による郷土学習・体験学習を受け入れました（文化財保護課など）。

山口市歴史民俗資料館	7件・438人
小郡文化資料館	7件・473人
鑄銭司郷土館	10件・227人
いぐらの館	2件・150人
徳地文化伝承館	4件・99人

各学校において、郷土学習がおこなわれています（学校教育課）。

基本方針2 歴史文化資源の保存とまちづくりへの活用

施策（3）適切な保存整備の推進

(3)-ア 適切な指定等の推進（措置14）

【措置14】 文化財の指定・登録

国指定および国登録について意見書等を提出し、指定・登録されました（文化財保護課）。

国指定名勝「徳佐（サクラ）」 令和4年3月15日指定
国登録有形文化財「妙鑑寺位牌堂」

令和3年6月24日登録

旧山口藩庁門の土堀・土塁・石垣が県有形文化財に追加指定されました（山口県教育庁）。

令和4年3月4日追加指定



【措置14】「徳佐（サクラ）」

(3)-イ 指定文化財の修理等の推進（措置 15～18）

【措置 15】 指定文化財の維持管理

地域で所有する文化財維持管理に対する支援や、文化財のうち市有地の文化財（史跡・建造物など）についての維持管理をおこないました（文化財保護課）。

【措置 16】 指定文化財の保存修理

文化財所有者がおこなう有形文化財の保存修理や防災施設保守点検・維持管理等などに対して補助をおこないました。瑠璃光寺防災施設整備補助・今八幡宮保存修理補助・築山神社保存修理補助・常栄寺庭園保存修理補助ほか（文化財保護課）。

市指定文化財の西郷家文書の保存修理をおこないました（文化財保護課）。



【措置 16】 築山神社保存修理

【措置 17】 文化財保護指導員による巡視の実施

山口県文化財保護指導員 3 名・山口市文化財保護指導員 10 名による巡視を毎月実施しました（文化財保護課）。

【措置 18】 無形民俗文化財等の保存団体への支援

無形民俗文化財等の保存伝承活動に対して 8 件（計 204 千円）の補助をおこないました（文化財保護課）。

(3)-ウ 活用に向けた整備の推進（措置 19）

【措置 19】 史跡等の活用に向けた整備

史跡大内氏遺跡附凌雲寺跡のうち築山跡で整備工事をおこないました（文化財保護課）。

史跡周防灘干拓遺跡名田島新開作南蛮樋の整備工事をおこないました（文化財保護課）。

史跡周防鋳銭司跡の保存活用計画の策定に向けた検討をおこないました（文化財保護課）。



【措置 19】 築山跡の整備工事

施策（4）危機管理の推進

(4)-ア 所有者・管理者・市民等に対する意識啓発（措置 20・21）

【措置 20】 危機管理に関する情報の提供

文化庁作成の文化財防火デーのポスターを所有者宛てに送付しました（文化庁・文化財保護課）。

【措置 21】 消防訓練の実施

文化財防火デーに伴い、市内の文化財建造物の立入調査をおこないました（山口市消防本部）。消防訓練は実施している社寺もありますが、消防本部と合同での訓練は実施されて

いません。

(4)-イ 防災・防犯体制の充実（措置 22）

【措置 22】 防災施設の整備

国宝瑠璃光寺五重塔の防災施設整備に対して補助をおこないました（文化財保護課）。



【措置 22】 瑠璃光寺五重塔防災設備工事

ウ 災害の歴史から学ぶ教訓の活用（措置 23）

【措置 23】 災害に対する情報の提供

地域計画では、令和 5 年度以降に取り組むこととしています。

施策（5）歴史文化を生かしたまちづくり

(5)-ア 地域の魅力向上に向けた取組の推進（措置 24～27）

【措置 24】 関連文化財群の磨き上げ

令和 4 年度に長門峡が名勝指定 100 周年を迎えるため、関連文化財群①「多彩な地質・地形と造形美」に関する歴史文化資源の洗い出しや周遊方法について山口市文化財保存活用推進会議で検討を行いました（文化財保護課）。



【措置 24】 推進会議の開催

【措置 25】 歴史文化等に関する検定の実施

「やまぐち歴史・文化・自然検定」を実施予定でしたが、新型コロナウイルス感染症の状況を考慮し、令和 4 年度以降に延期となりました（山口商工会議所）。

「おごおり検定」を実施予定でしたが、新型コロナウイルス感染症の状況を考慮し、中止となりました（おごおり地域づくり協議会）。

【措置 26】 歴史的なまちなみの保全

大内文化特定地域のまちなみ景観を保全・形成・活用する地域主体のまちづくりの取組を支援したほか、大内文化特定地域内に残る古い町屋の現況調査を実施しました（文化交流課）。

大内文化特定地域の歴史資源やまちなみの一体的な保全・活用に資する公共空間として広場整備を行いました（都市整備課）。

大内文化特定地域に新規出店する事業者に対し、経費の一部を補助しました。店舗外観は歴史的まちなみ景観を活かしました（ふるさと産業振興課）。

【措置 27】 歴史文化による市のブランディング

大内文化やクリスマスなど、山口市固有の歴史文化を活用した観光ブランディング活動を NPO 法人や民間事業者と共同でおこないました（観光交流課・NPO 法人・民間事業者）。

(5)-イ 国内外への情報の発信（措置 28～34）

【措置 28】 史跡等ガイド機能の整備

大路ロビーにおいて資料展示 2 回、大内氏に関する文化財建造物を紹介するマップ作成、町歩きイベント 1 回をおこなったほか、高嶺城跡の赤色立体地図を作成しました（文化財保護課）。

【措置 29】 関連文化財群についての情報発信

山口市ウェブサイトや山口市文化財保護課公式ツイッターなどを活用し、関連文化財群についての情報発信をおこないました（文化財保護課）。

【措置 30】 ウェブサイトによる情報発信

歴史文化資源等に関する情報発信をおこないました（文化財保護課・文化交流課・観光交流課・山口観光コンベンション協会ほか）。



【措置 30】大内文化まちづくりHP

【措置 31】 SNS による情報発信

文化財保護課が実施するイベントや事業のほか、歴史文化資源に関する情報について発信しました（文化財保護課）。

【措置 32】 海外への誘客の促進

留学生観光大使事業や、オンライン街歩きツアー（台湾、シンガポール向け）、外務省主催イベントでの観光PRなどをおこないました。また、多言語化事業としてWEB ページ拡充や、萩往還動画及び萩往還ルートマップ英語版を作成しました（観光交流課・山口観光コンベンション協会）。

【措置 33】 市外県外及び首都圏への情報発信

大内文化や明治維新など山口市の特色や強みとなるテーマを活用した都市ブランドの構築を目指し、民間団体等と連携して市外県外及び首都圏への情報発信を通じたシティセールスに取り組みました。ホームページ・情報誌等を活用した情報提供の回数 4 回（企画経営課ほか）。

【措置 34】 自治体連携による情報発信

歴史文化を生かしたまちづくりに係るワークショップを開催しました（文化交流課）。

「第 19 回雪舟サミット」を開催し、雪舟ゆかりの 6 自治体の首長が一堂に会して交流を深めました。（文化交流課）。 参加者 250 人



【措置 34】第 19 回雪舟サミット

(5)-ウ 歴史文化資源を活用した、交流と賑わいの創出（措置 35～41）

【措置 35】 歴史文化資源を活用したイベントの実施

大内文化特定地域の賑わい創出・歴史文化資源の周知促進等を目的としたナイトイベント「大内ナイト3」を開催しました（新型コロナ感染症の状況から、ラジオ放送・動画配信）。

【措置 36】 歴史文化の回遊・滞留機能の強化

山口県央連携都市圏域による「山口ゆめ回廊博覧会」のイベントとして、大内文化特定地域において「山口ゆらめき回廊」や「着物 de おさんぽ」などのイベントを開催しました（観光交流課）。

ふるさと伝承総合センター「まなび館」の改修をおこない、情報発信機能を拡充しました（ふるさと産業振興課）。



【措置 36】「山口ゆめ回廊博覧会」

【措置 37】 歴史的建造物の公開活用

歴史的建造物の公開・活用をおこないました（文化財保護課・文化交流課・ふるさと産業振興課）。

国の登録文化財である旧山口電信局舎をメイン会場として、大殿・白石地区の近代建築群を公開・活用した誘客イベントが民間の実行委員会によって開催されました（民間団体）。



【措置 37】誘客イベント「まわるわ」

【措置 38】 展示施設における歴史文化資料の展示公開

市内の展示施設で展示公開をおこないました（文化財保護課・文化交流課）。

歴史民俗資料館 年間入館者 3,857 人

発掘展「瓦からみた山口」令和3年4月29日～同7月4日

企画展「山口市の神楽 一伝統をつなぐー」令和3年7月17日～同9月23日※

企画展「西郷家文書 一つわものどもが筆の跡ー」令和3年10月9日～同12月12日※

企画展「れきみん40年の歩みと所蔵資料展」令和4年1月18日～同3月21日※

※印は山口市歴史民俗資料館開館40周年記念事業



【措置 38】企画展「西郷家文書」

小郡文化資料館 年間入館者 4,915 人

企画展「大正時代の家族と暮らし」令和3年3月27日～同6月27日

企画展「小郡鉄道維新 一水を制して機関庫をつかみ取れ」令和3年10月9日～同12月26日

企画展「山頭火と小郡農学校」令和4年3月5日～同5月22日

鑄銭司郷土館 年間入館者 2,519人

特別企画展「周防鑄銭司と古代の鑄銭」令和3年11月11日～令和4年1月23日

徳地文化伝承館 年間入館者 4,279人

阿知須「いぐらの館」 年間入館者 4,315人

十朋亭維新館 年間入館者 25,037人（展示室入館者 2,050人）

企画展「萬代利兵衛と山口の維新」

令和3年3月31日～5月24日、9月27日～10月25日

企画展「毛利敬親没後150年 山口に生き続ける殿様 敬親公」令和3年5月26日～同8月29日

企画展「大楽源太郎の生涯」令和3年10月27日～同12月20日

企画展「萬代家のおもてなし」令和3年12月22日～令和4年3月28日

山口市菜香亭 年間入館者 15,845人

企画展「料亭『祇園菜香亭』を彩った陶磁器展」令和3年2月10日～同4月26日

企画展「毛利敬親と野田御殿」令和3年4月28日～同8月30日

企画展「風水のまち山口～いまに息づく風水と東アジア」令和3年9月27日～同11月1日（山口ゆめ回廊博覧会関連イベント）

企画展「食の祭典～大内氏の宴と祇園菜香亭の宴」令和3年11月3日～同12月26日（山口ゆめ回廊博覧会関連イベント）

企画展「山口芸能文化の彩～中世から未来へ」令和3年12月3日～同12月5日（山口ゆめ回廊博覧会関連イベント）

企画展「菜香亭に集いし人の花押」令和4年3月2日～同5月30日

【措置39】 歴史文化を生かした交流事業の実施

山口市南部の秋穂・秋穂二島・名田島地域に伝わる秋穂八十八箇所霊場の巡礼文化をテーマに、「作る・歩く・味わう」がセットになったツアー「シェ・アイオ」を実施しました（山口県立大学・山口観光コンベンション協会）。

地域資源を活用した交流人口の拡大、地域経済の活性化を図る取り組みを支援しました（農山村づくり推進課）。



【措置39】「シェ・アイオ」

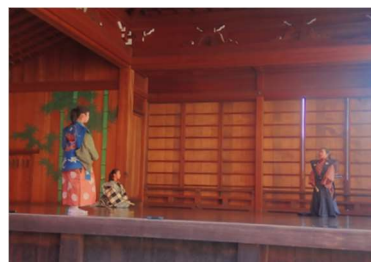
大内氏の饗応を再現した大内御膳など、全国の「歴食」を題材としたイベント「歴食サミット2022 令和歴食合戦」をKDDI 維新ホールで開催予定でしたが、コロナの感染拡大を受け、オンラインによって開催しました（山口商工会議所）。

【措置40】 伝統芸能や伝統工芸を体験する機会の創出

令和4年度開催予定の「地域伝統芸能全国大会」に向けた準備を進めました（文化交流課）。

山口ふるさと伝承総合センターにおいて、大内塗の実演や体験ができるように取り組みました（ふるさと産業振興課）。

山口伝承 135 周年鷺流狂言記念公演を開催しました（山口鷺流狂言保存会）。



【措置 40】 山口鷺流狂言保存会

【措置 41】 伝統工芸の継承等への支援

山口ふるさと伝承総合センターにおいて、伝統工芸の伝承と後継者の育成に取り組みました（ふるさと産業振興課）。

基本方針 3 歴史文化資源の保存と活用を支える仕組みづくり

施策区分（6）保存活用の担い手づくり

(6)-ア 担い手の育成（措置 42～44）

【措置 42】 観光ガイド等の育成

地域通訳案内士を育成しました（観光交流課）。

会員のボランティアガイドを対象に、研修をおこないました（山口市観光ボランティアガイドの会）

徳地観光ボランティアガイド育成講座を開催しました（山口観光コンベンション協会徳地支部）。



【措置 42】 ボランティアガイド育成講座

【措置 43】 講習会の開催

歴史文化資源保存活用講座「山口の宝 一生かして伝える歴史と文化」を開催しました（文化財保護課）。参加者：70 人。



【措置 43・44】 歴史文化資源保存活用講座

【措置 44】 地域づくりを担う人材の育成

地域づくり協議会を始めとする地域コミュニティ

のリーダーを対象に、他地域の取組事例や課題を共有する研修会を開催しました。地域での会議等に地域アドバイザーを派遣し、アドバイスをおこないました（協働推進課）。

(6)-イ 市民による保存・活用を支援する仕組みの検討（措置 45～47）

【措置 45】 支援制度の創設

地域計画では、令和 5 年度以降に取り組むこととしています。

【措置 46】 地域が行う歴史文化を生かした活動への支援

地域づくり計画に基づき行われる地域振興などの活動に交付金を交付しました（協働推進課）。

【措置 47】 歴史講座等への講師の派遣

小・中学校への出前授業・社会人向けの歴史講座・専門家向けの研修・歴史文化イベントなどに対し、文化財保護課職員を講師として派遣しました（文化財保護課）。

(6)-ウ 関係者のネットワークづくりの検討（措置 48～50）

【措置 48】 歴史文化を生かしたまちづくりを推進するワークショップ・シンポジウム等の開催

市内で歴史文化資源を活用したまちづくりに取り組む団体等を対象に、「第1回歴まちミーティング」を開催しました（文化交流課）。

【措置 49】 関係者が情報共有を行う場の設置

地域計画では、令和5年度以降に取り組むこととしています。

【措置 50】 （仮称）山口市文化財保存活用計画協議会の設置・運営

「山口市文化財保存活用評価会議」及び「山口市文化財保存活用推進会議」を設置し、会議を開催しました（文化財保護課）。



【措置 50】 評価会議の開催

重点事業に対する取組み 50の措置から再構成

(1) 大内氏関連の歴史文化資源の活用推進

- ・ 史跡大内氏遺跡の凌雲寺跡で第10次発掘調査を実施しました【措置 3】。
- ・ 大内氏関連町並遺跡などの発掘調査の報告書を刊行しました【措置 6】。
- ・ 広報誌等や、ウェブサイトや SNS などによる情報発信をおこないました【措置 8・29・30・31】。
- ・ 国重要文化財今八幡宮・市指定文化財築山神社など指定文化財の保存修理の支援などをおこないました【措置 16】
- ・ 史跡大内氏築山跡の整備工事【措置 19】、国宝瑠璃光寺五重塔の防災施設改修に対して補助をおこないました【措置 22】。
- ・ 大内氏ゆかりの歴史文化資源を巡るまちあるきイベントやマップ作成をおこなったほか、高嶺城跡の赤色立体地図を作成しました【措置 28】。
- ・ 「第19回雪舟サミット」を開催しました【措置 34】。
- ・ 山口市菜香亭において音楽イベント「大内ナイト3」を実施しました【措置 35】。
- ・ 大内文化特定地域のまちなみ景観を保全・形成・活用する地域主体のまちづくりの支援、地域に残る古い町屋の現況調査をおこないました。大内文化特定地域内の広場整備をおこないました【措置 26】。
- ・ 歴史民俗資料館や大路ロビーで、大内文化に関する展示をおこないました【措置 28・38】。

(2) 中山間・南部地域の歴史文化資源の磨き上げ、発信

- ・ 史跡周防灘干拓遺跡名田島新開作南蛮樋の史跡整備に伴う発掘調査をおこないました【措置 3】。
- ・ 山口大学と共同して史跡周防鑄銭司跡の第 7 次発掘調査を実施しました【措置 3】。
- ・ 鑄銭司・陶地区文化財総合調査事業シンポジウム「古代テクノポリス山口の実像」を開催しました【措置 7】。
- ・ 広報誌等や、ウェブサイトや SNS などによる情報発信をおこないました【措置 8・29・30・31】。
- ・ 重源上人生誕 900 年に合わせ、「山口徳地・重源さんゆかりの地めぐりドライブスタンプラリー」を実施しました【措置 11】。
- ・ 史跡周防灘干拓遺跡名田島新開作南蛮樋の整備工事や、史跡周防鑄銭司跡の保存活用計画の策定に向けた検討をおこないました【措置 19】。
- ・ 鑄銭司郷土館や小郡文化資料館で南部地域に関する展示をおこないました【措置 38】。
- ・ 秋穂八十八箇所霊場の巡礼文化をテーマとしたイベント「シェ・アイオ」を実施しました【措置 39】。

成果指標の達成状況（地域計画 88 頁参照）

指標名 (指標の典拠)	上段:基準値(令和2年度) 下段:目標値(令和9年度)	実績値 (令和3年度)	指標の推移
①文化・芸術・歴史に触れる機会 (訪れる・鑑賞する・活動する・ 体験する)に恵まれていると 思う市民の割合 (山口市まちづくりアンケート)	65.4% 70.0%	65.7%	やや向上 (0.3%)
②山口市の歴史文化に誇りや愛 着を持っている市民の割合 (山口市まちづくりアンケート)	62.2% 70.0%	60.7%	低下 (-1.5%)
③観光客数 (山口県観光客動態調査)	3,040,552人 6,000,000人	3,357,705人	向上 (317,153人)

※山口市まちづくりアンケート・山口県観光客動態調査の説明を追記